

教 務 旬 報

教務通信 第3号 令和2年6月23日

総合的な学習(探究)の時間が始まります

前期の総合的な学習(探究)の時間、第1回目が予定より遅れましたが6月29日(月)から始まります。

総合的な学習(探究)の時間とは、「探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を育成すること」を目指します。

本校では、時間割に位置づけず、前後期に各4日ずつ集中授業(各4単位時間)を行い、年間32単位時間の学習を設定しています。各部の先生方が、学習テーマを設定しグループがつくられます。日頃の授業とは異なり、さまざまなものを制作したり、校外で施設を見学したり、学習の新たな楽しみを感じる場となります。今まで自分自身でも気付かなかった能力を発揮する場になるかもしれません。担当の先生の指示をよく聞き、ルールやマナーを守って、安全で有意義な学習活動になるようにしましょう。

さて、「総合的な学習(探究)の時間」は「**必修修**」の学習です。単位の認定に、各教科・科目と同様に「履修」の認定が必要になります。1日休むと、4単位時間の欠課となります。休まずに済むように、体調管理もしっかりしておきましょう。

	テーマ	活動内容	活動場所
Ⅰ部	ライフスキル(生き方の技術)を身につける	・基礎学力テスト	6 3
	今できること (感染症対策)	・オリエンテーション ・調べ学習 ・まとめ	6 6 情報室 1
	進路学習 「情報収集と対策 と実践」	・オリエンテーション ・面接 ・まとめ	視聴覚室 6 4 6 5
Ⅱ部	ライフスキル(生き方の技術)を身につける	・基礎学力テスト	視聴覚室
	V S コロナウィルス	・オリエンテーション ・調べ学習 ・まとめ	情報室 1 6 4
	山形の良い所を もっと県外の方に 知ってもらうために	・オリエンテーション ・調べ学習 ・まとめ	情報室 2
	進路と自分	・オリエンテーション ・進路ハンドブック ・面接 ・まとめ	6 6
Ⅲ部	働くことの意味	・基礎学力テスト	6 4
	山形県の歴史と文化を探る	・課題設定 ・調べ学習 ・まとめ ・共有	情報室 1
	進路実現に向けて 自身の資質向上を考える	・オリエンテーション ・進路ハンドブック ・面接 ・まとめ	情報室 2

令和2度山形県高等学校定通制課程 教科書等購入費補助金交付について

山形県では、働きながら定時制・通信制の課程で学ぶ生徒の経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等に寄与することを目的として、令和2年度の履修に必要な教科書を購入した場合において、「山形県補助金等の適正化に関する規則（昭和35年8月県規則第59号）」により「予算の範囲内で」補助金を交付するとしています。（申請すると必ず補助金の交付を受けることができるということではありません）

条件等

- ◎ 対象は、教科書購入経費（副読本を除く）です。
- ◎ 就労実績（見込みではなく実績です）に関する条件は以下のとおりです。
「令和2年度において、150日以上かつ500時間以上就労した」
- ◎ 修得単位数については以下の条件です。

「入学2年目の生徒にあつては14単位以上、3年目以後の生徒にあつては28単位以上」

※ 疾病等やむを得ない事由により就労できない生徒であると本校校長が認める生徒であつて、申請時点において、上記修得単位数の条件を満たす生徒についても申請が可能です。

教科書購入費の補助は、あくまでも「希望者が申請して」交付されるものであり、該当者全員へ自動的に交付されるものではありません。また、申請に当たっては様々な書類を添付する必要があります。今後、ホームルーム毎に「予備調査」を行います。

<保護者の方々へ>

教務旬報は、ホームページでもご覧いただくことができます。モバイルサイト（スマホで閲覧可能）も対応しています。アクセスは以下のアドレスへ

<http://www.kajogakuen-h.ed.jp/htdocs/定時制の課程/生徒・保護者の方へ/>

もしくは、「霞城学園高校」で検索をお願いします。